

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年8月14日

【事業年度】 第28期(自平成21年3月1日至平成22年2月28日)

【会社名】 ポケットカード株式会社

【英訳名】 POCKET CARD CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 渡辺 恵一

【本店の所在の場所】 東京都港区芝一丁目5番9号

【電話番号】 (03)5441-1924

【事務連絡者氏名】 経理部長 中一男

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝一丁目5番9号

【電話番号】 (03)5441-1924

【事務連絡者氏名】 経理部長 中一男

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年5月28日に提出いたしました第28期（自平成21年3月1日至平成22年2月28日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。また、貸借対照表の記載内容に係る訂正箇所につきましてはX B R Lの修正も行いましたので、併せて修正後のX B R L形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

貸借対照表

注記事項

（貸借対照表関係）

(2) 主な資産及び負債の内容

負債の部

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 平成21年 2月28日	当事業年度 平成22年 2月28日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,935	7,692
割賦売掛金	1, 3 67,346	1, 2, 3 60,200
営業貸付金	5, 6, 8 138,031	2, 3, 5, 6, 8 125,739
貯蔵品	195	-
原材料及び貯蔵品	-	255
前払費用	334	315
繰延税金資産	5,111	6,806
未収入金	4,419	4,975
保証求償権	3,093	3,867
立替金	118	129
その他	230	287
貸倒引当金	8 16,190	8 19,216
流動資産合計	211,627	191,054
固定資産		
有形固定資産		
建物	207	197
減価償却累計額	112	121
建物（純額）	95	76
器具備品	630	707
減価償却累計額	457	532
器具備品（純額）	172	174
有形固定資産合計	267	250
無形固定資産		
ソフトウェア	4,453	3,877
電話加入権	39	39
ソフトウェア仮勘定	55	-
無形固定資産合計	4,547	3,916
投資その他の資産		
投資有価証券	260	248
関係会社株式	80	80
破産更生債権等	5 3	5 3
長期前払費用	156	93
繰延税金資産	1,687	2,996
差入保証金	615	1,140
施設利用権	19	19
その他	136	99
貸倒引当金	20	20
投資その他の資産合計	2,937	4,660
固定資産合計	7,752	8,826
資産合計	219,379	199,880

	前事業年度 平成21年2月28日	当事業年度 平成22年2月28日
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,939	8,952
短期借入金	28,000	41,430
1年内返済予定の長期借入金	29,101	26,513
コマーシャル・ペーパー	20,500	11,700
1年内償還予定の社債	12,200	19,100
未払金	1,832	2,505
未払費用	578	429
未払法人税等	42	8
賞与引当金	140	129
ポイント引当金	808	690
債務保証損失引当金	950	1,541
その他	69	64
流動負債合計	102,161	113,064
固定負債		
社債	19,100	-
長期借入金	32,834	12,129
債権流動化債務	3 11,000	2, 3 22,000
退職給付引当金	242	268
利息返還損失引当金	3,888	7,040
その他	69	50
固定負債合計	67,133	41,488
負債合計	169,294	154,552

<後略>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 平成21年2月28日	当事業年度 平成22年2月28日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1 8,935	1 7,692
割賦売掛金	2, 4 67,346	2, 3, 4 60,200
営業貸付金	6, 7, 9 138,031	3, 4, 6, 7, 9 125,739
貯蔵品	195	-
原材料及び貯蔵品	-	255
前払費用	334	315
繰延税金資産	5,111	6,806
未収入金	4,419	4,975
保証求償権	3,093	3,867
立替金	118	129
その他	230	287
貸倒引当金	9 16,190	9 19,216
流動資産合計	211,627	191,054
固定資産		
有形固定資産		
建物	207	197
減価償却累計額	112	121
建物（純額）	95	76
器具備品	630	707
減価償却累計額	457	532
器具備品（純額）	172	174
有形固定資産合計	267	250
無形固定資産		
ソフトウェア	4,453	3,877
電話加入権	39	39
ソフトウェア仮勘定	55	-
無形固定資産合計	4,547	3,916
投資その他の資産		
投資有価証券	260	248
関係会社株式	80	80
破産更生債権等	6 3	6 3
長期前払費用	156	93
繰延税金資産	1,687	2,996
差入保証金	615	1,140
施設利用権	19	19
その他	136	99
貸倒引当金	20	20
投資その他の資産合計	2,937	4,660
固定資産合計	7,752	8,826
資産合計	219,379	199,880

	前事業年度 平成21年2月28日	当事業年度 平成22年2月28日
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,939	8,952
短期借入金	<u>1</u> 28,000	<u>1</u> 41,430
1年内返済予定の長期借入金	<u>24,523</u>	<u>21,228</u>
1年内返済予定の関係会社長期借入金	<u>4,578</u>	<u>5,285</u>
コマーシャル・ペーパー	20,500	11,700
1年内償還予定の社債	12,200	19,100
未払金	1,832	2,505
未払費用	578	429
未払法人税等	42	8
賞与引当金	140	129
ポイント引当金	808	690
債務保証損失引当金	950	1,541
その他	69	64
流動負債合計	102,161	113,064
固定負債		
社債	19,100	-
長期借入金	<u>24,412</u>	<u>4,415</u>
関係会社長期借入金	<u>8,422</u>	<u>7,714</u>
債権流動化債務	<u>4</u> 11,000	<u>3, 4</u> 22,000
退職給付引当金	242	268
利息返還損失引当金	3,888	7,040
その他	69	50
固定負債合計	67,133	41,488
負債合計	169,294	154,552

<後略>

第一部 【企業情報】
第5 【経理の状況】
2 【財務諸表等】
【注記事項】
(貸借対照表関係)
(訂正前)

前事業年度 平成21年2月28日	当事業年度 平成22年2月28日																																								
<p>1 割賦売掛金残高は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門別</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>66,818</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>528</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>67,346</td> </tr> </tbody> </table> <p>2</p> <p>3 債権流動化債務 割賦売掛金11,000百万円を信託受益権として流動化したことに伴う資金調達額であります。</p> <p>4 偶発債務 保証業務に係る保証債務残高 29,376百万円</p> <p>5 営業貸付金の不良債権の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破綻先債権</td> <td>502</td> </tr> <tr> <td>延滞債権</td> <td>5,951</td> </tr> <tr> <td>3ヶ月以上延滞債権</td> <td>1,390</td> </tr> <tr> <td>貸出条件緩和債権</td> <td>7,022</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,866</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 破綻先債権 元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸付金(以下「未収利息不計上貸付金」)のうち、破産債権、更生債権その他これらに準じる債権であります。</p> <p>(2) 延滞債権 未収利息不計上貸付金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予したものの以外の債権であります。</p> <p>(3) 3ヶ月以上延滞債権 元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ月以上延滞している貸付金で、破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>(4) 貸出条件緩和債権 債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行なった貸付金で、破綻先債権、延滞債権及び3ヶ月以上延滞債権に該当しないものであります。</p>	部門別	金額(百万円)	総合あっせん	66,818	個品あっせん	528	計	67,346	区分	金額(百万円)	破綻先債権	502	延滞債権	5,951	3ヶ月以上延滞債権	1,390	貸出条件緩和債権	7,022	合計	14,866	<p>1 割賦売掛金残高は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門別</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>59,645</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>555</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 債権の流動化 債権流動化に伴い、当事業年度末において、割賦売掛金15,900百万円がオフバランスとなっております。 また、この他に割賦売掛金11,000百万円及び営業貸付金11,000百万円を信託受益権として流動化しております。</p> <p>3 債権流動化債務 割賦売掛金11,000百万円及び営業貸付金11,000百万円を信託受益権として流動化したことに伴う資金調達額であります。</p> <p>4 偶発債務 保証業務に係る保証債務残高 40,181百万円</p> <p>5 営業貸付金の不良債権の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破綻先債権</td> <td>611</td> </tr> <tr> <td>延滞債権</td> <td>5,977</td> </tr> <tr> <td>3ヶ月以上延滞債権</td> <td>1,582</td> </tr> <tr> <td>貸出条件緩和債権</td> <td>8,481</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,652</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 破綻先債権 同左</p> <p>(2) 延滞債権 同左</p> <p>(3) 3ヶ月以上延滞債権 同左</p> <p>(4) 貸出条件緩和債権 同左</p>	部門別	金額(百万円)	総合あっせん	59,645	個品あっせん	555	計	60,200	区分	金額(百万円)	破綻先債権	611	延滞債権	5,977	3ヶ月以上延滞債権	1,582	貸出条件緩和債権	8,481	合計	16,652
部門別	金額(百万円)																																								
総合あっせん	66,818																																								
個品あっせん	528																																								
計	67,346																																								
区分	金額(百万円)																																								
破綻先債権	502																																								
延滞債権	5,951																																								
3ヶ月以上延滞債権	1,390																																								
貸出条件緩和債権	7,022																																								
合計	14,866																																								
部門別	金額(百万円)																																								
総合あっせん	59,645																																								
個品あっせん	555																																								
計	60,200																																								
区分	金額(百万円)																																								
破綻先債権	611																																								
延滞債権	5,977																																								
3ヶ月以上延滞債権	1,582																																								
貸出条件緩和債権	8,481																																								
合計	16,652																																								

前事業年度 平成21年2月28日	当事業年度 平成22年2月28日																								
<p><u>6</u> 営業貸付金の貸出コミットメント</p> <p>当社は、クレジットカード業務に附帯するキャッシング業務等を行っております。当該業務における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る貸出未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">1,295,515百万円</td> </tr> <tr> <td>貸出実行残高</td> <td style="text-align: right;">137,922百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">1,157,592百万円</td> </tr> </table> <p>なお、同契約は融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由がある場合には、当社は、融資の拒絶又は利用限度額を減額することができる旨の条項がつけられております。</p> <p><u>7</u> 当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約</p> <p>当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">15,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">15,000百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">- 百万円</td> </tr> </table> <p><u>8</u> 貸倒引当金のうち9,481百万円は営業貸付金に優先的に充当されると見込まれる利息返還見積額であります。</p>	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,295,515百万円	貸出実行残高	137,922百万円	差引額	1,157,592百万円	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	15,000百万円	借入実行残高	15,000百万円	差引額	- 百万円	<p><u>6</u> 営業貸付金の貸出コミットメント</p> <p>当社は、クレジットカード業務に附帯するキャッシング業務等を行っております。当該業務における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る貸出未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">1,219,396百万円</td> </tr> <tr> <td>貸出実行残高</td> <td style="text-align: right;">125,713百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">1,093,682百万円</td> </tr> </table> <p>なお、同契約は融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由がある場合には、当社は、融資の拒絶又は利用限度額を減額することができる旨の条項がつけられております。</p> <p><u>7</u> 当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約</p> <p>当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">11,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">8,786百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">2,214百万円</td> </tr> </table> <p><u>8</u> 貸倒引当金のうち12,042百万円は営業貸付金に優先的に充当されると見込まれる利息返還見積額であります。</p>	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,219,396百万円	貸出実行残高	125,713百万円	差引額	1,093,682百万円	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	11,000百万円	借入実行残高	8,786百万円	差引額	2,214百万円
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,295,515百万円																								
貸出実行残高	137,922百万円																								
差引額	1,157,592百万円																								
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	15,000百万円																								
借入実行残高	15,000百万円																								
差引額	- 百万円																								
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,219,396百万円																								
貸出実行残高	125,713百万円																								
差引額	1,093,682百万円																								
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	11,000百万円																								
借入実行残高	8,786百万円																								
差引額	2,214百万円																								

(訂正後)

前事業年度 平成21年2月28日	当事業年度 平成22年2月28日																																								
<p>1 関係会社に対する資産及び負債 <u>区分掲記されたもの以外で各科目に含まれてい るものは次のとおりであります。</u> 現金及び預金 3,078百万円 短期借入金 13,000百万円</p> <p>2 割賦売掛金残高は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門別</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>66,818</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>528</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>67,346</td> </tr> </tbody> </table> <p>3</p> <p>4 債権流動化債務 割賦売掛金11,000百万円を信託受益権として流動 化したことに伴う資金調達額であります。</p> <p>5 偶発債務 保証業務に係る保証債務残高 29,376百万円</p> <p>6 営業貸付金の不良債権の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破綻先債権</td> <td>502</td> </tr> <tr> <td>延滞債権</td> <td>5,951</td> </tr> <tr> <td>3ヶ月以上延滞債権</td> <td>1,390</td> </tr> <tr> <td>貸出条件緩和債権</td> <td>7,022</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,866</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 破綻先債権 元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続してい ることその他の事由により元本又は利息の取立て 又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計 上しなかった貸付金(以下「未収利息不計上貸付 金」)のうち、破産債権、更生債権その他これらに準 じる債権であります。</p> <p>(2) 延滞債権 未収利息不計上貸付金であって、破綻先債権及び 債務者の経営再建又は支援を図ることを目的とし て利息の支払を猶予したものの以外の債権でありま す。</p> <p>(3) 3ヶ月以上延滞債権 元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ 月以上延滞している貸付金で、破綻先債権及び延滞 債権に該当しないものであります。</p> <p>(4) 貸出条件緩和債権 債務者の経営再建又は支援を図ることを目的とし て、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、 債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行 なった貸付金で、破綻先債権、延滞債権及び3ヶ月 以上延滞債権に該当しないものであります。</p>	部門別	金額(百万円)	総合あっせん	66,818	個品あっせん	528	計	67,346	区分	金額(百万円)	破綻先債権	502	延滞債権	5,951	3ヶ月以上延滞債権	1,390	貸出条件緩和債権	7,022	合計	14,866	<p>1 関係会社に対する資産及び負債 <u>区分掲記されたもの以外で各科目に含まれてい るものは次のとおりであります。</u> 現金及び預金 2,471百万円 短期借入金 23,000百万円</p> <p>2 割賦売掛金残高は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門別</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>59,645</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>555</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 債権の流動化 債権流動化に伴い、当事業年度末において、割賦売 掛金15,900百万円がオフバランスとなっております。 また、この他に割賦売掛金11,000百万円及び営業貸 付金11,000百万円を信託受益権として流動化してお ります。</p> <p>4 債権流動化債務 割賦売掛金11,000百万円及び営業貸付金11,000百 万円を信託受益権として流動化したことに伴う資金 調達額であります。</p> <p>5 偶発債務 保証業務に係る保証債務残高 40,181百万円</p> <p>6 営業貸付金の不良債権の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破綻先債権</td> <td>611</td> </tr> <tr> <td>延滞債権</td> <td>5,977</td> </tr> <tr> <td>3ヶ月以上延滞債権</td> <td>1,582</td> </tr> <tr> <td>貸出条件緩和債権</td> <td>8,481</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,652</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 破綻先債権 同左</p> <p>(2) 延滞債権 同左</p> <p>(3) 3ヶ月以上延滞債権 同左</p> <p>(4) 貸出条件緩和債権 同左</p>	部門別	金額(百万円)	総合あっせん	59,645	個品あっせん	555	計	60,200	区分	金額(百万円)	破綻先債権	611	延滞債権	5,977	3ヶ月以上延滞債権	1,582	貸出条件緩和債権	8,481	合計	16,652
部門別	金額(百万円)																																								
総合あっせん	66,818																																								
個品あっせん	528																																								
計	67,346																																								
区分	金額(百万円)																																								
破綻先債権	502																																								
延滞債権	5,951																																								
3ヶ月以上延滞債権	1,390																																								
貸出条件緩和債権	7,022																																								
合計	14,866																																								
部門別	金額(百万円)																																								
総合あっせん	59,645																																								
個品あっせん	555																																								
計	60,200																																								
区分	金額(百万円)																																								
破綻先債権	611																																								
延滞債権	5,977																																								
3ヶ月以上延滞債権	1,582																																								
貸出条件緩和債権	8,481																																								
合計	16,652																																								

前事業年度 平成21年2月28日	当事業年度 平成22年2月28日																								
<p><u>7</u> 営業貸付金の貸出コミットメント</p> <p>当社は、クレジットカード業務に附帯するキャッシング業務等を行っております。当該業務における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る貸出未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">1,295,515百万円</td> </tr> <tr> <td>貸出実行残高</td> <td style="text-align: right;">137,922百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">1,157,592百万円</td> </tr> </table> <p>なお、同契約は融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由がある場合には、当社は、融資の拒絶又は利用限度額を減額することができる旨の条項がつけられております。</p> <p><u>8</u> 当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約</p> <p>当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">15,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">15,000百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">- 百万円</td> </tr> </table> <p><u>9</u> 貸倒引当金のうち9,481百万円は営業貸付金に優先的に充当されると見込まれる利息返還見積額であります。</p>	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,295,515百万円	貸出実行残高	137,922百万円	差引額	1,157,592百万円	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	15,000百万円	借入実行残高	15,000百万円	差引額	- 百万円	<p><u>7</u> 営業貸付金の貸出コミットメント</p> <p>当社は、クレジットカード業務に附帯するキャッシング業務等を行っております。当該業務における当座貸越契約及び貸出コミットメントに係る貸出未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">1,219,396百万円</td> </tr> <tr> <td>貸出実行残高</td> <td style="text-align: right;">125,713百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">1,093,682百万円</td> </tr> </table> <p>なお、同契約は融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由がある場合には、当社は、融資の拒絶又は利用限度額を減額することができる旨の条項がつけられております。</p> <p><u>8</u> 当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約</p> <p>当座貸越契約(これに準ずる契約を含む。)及び貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額</td> <td style="text-align: right;">11,000百万円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">8,786百万円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td style="text-align: right;">2,214百万円</td> </tr> </table> <p><u>9</u> 貸倒引当金のうち12,042百万円は営業貸付金に優先的に充当されると見込まれる利息返還見積額であります。</p>	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,219,396百万円	貸出実行残高	125,713百万円	差引額	1,093,682百万円	当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	11,000百万円	借入実行残高	8,786百万円	差引額	2,214百万円
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,295,515百万円																								
貸出実行残高	137,922百万円																								
差引額	1,157,592百万円																								
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	15,000百万円																								
借入実行残高	15,000百万円																								
差引額	- 百万円																								
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	1,219,396百万円																								
貸出実行残高	125,713百万円																								
差引額	1,093,682百万円																								
当座貸越極度額及び貸出コミットメント総額	11,000百万円																								
借入実行残高	8,786百万円																								
差引額	2,214百万円																								

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

(2) 【主な資産及び負債の内容】

負債の部

(訂正前)

<前略>

() 長期借入金

相手先	金額(百万円) (うち1年内返済予定の長期借入金)
(株)三井住友銀行	13,000 (5,285)
UBSセキュリティーズ・ジャパン・リミテッド	5,000 (5,000)
住友信託銀行(株)	3,618 (3,418)
(株)あおぞら銀行	3,452 (2,600)
農林中央金庫	3,136 (2,236)
その他	10,437 (7,974)
計	38,643 (26,513)

() 債権流動化債務

<後略>

(訂正後)

<前略>

() 長期借入金

相手先	金額(百万円) (うち1年内返済予定の長期借入金)
UBSセキュリティーズ・ジャパン・リミテッド	5,000 (5,000)
住友信託銀行(株)	3,618 (3,418)
(株)あおぞら銀行	3,452 (2,600)
農林中央金庫	3,136 (2,236)
(株)横浜銀行	1,415 (1,115)
その他	9,022 (6,859)
計	25,643 (21,228)

(一) 関係会社長期借入金

相手先	金額(百万円) (うち1年内返済予定の関係会社長期借入金)
(株)三井住友銀行	13,000 (5,285)
計	13,000 (5,285)

(二) 債権流動化債務

<後略>